

会 議 錄

会議の名称	平成17年度 第4回 岩城地域協議会
開催日時	平成18年1月25日(水) 午後2時00分
開催場所	岩城会館
出席者氏名	「出席者名簿」のとおり
欠席者氏名	今野次男副会長、三船丸男委員、進藤敏和委員、船木敬子委員、金森巳嗣委員、高野弘美委員、高橋 修委員、伊藤修二委員、阿部一雄委員、佐々木由美子委員、今野房夫委員、今野正樹委員、三浦 稔委員、川上淳子委員

会議次第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 協議事項
 1. 「総合発展計画」及び「国土利用計画」策定フローチャート(案)について
 2. 由利本荘市総合発展計画について
 3. 由利本荘市国土利用計画(案)について
4. その他
5. 閉 会

会議の経過	別紙のとおり
-------	--------

◆出席者名簿

(43名)

会長 前川 伸	委員 須田まり子	消防本部副消防長 佐藤文男
	委員 小林信子	企画調整部次長 渡部聖一
委員 進藤 貢		企画調整課参事 大庭 司
委員 長谷部鋼次	区長 岸野長一郎	"主任 大山 慎
委員 東海林敬介	総合支所長 渡部専一	振興課長 渡部 昭
委員 高野啓二	総務部長 佐々木永吉	市民課長 小川 弘
委員 竹内善治郎	企画調整部長 猿田正好	福祉保健課長 佐々木了三
委員 進藤三男	市民環境部長 松山祖隆	保育園長 堀井幸二
委員 佐々木力ネヨ	福祉保健次長 菊地二三夫	産業課長 今野五雄
委員 今野清子	農林水産部長 小松秀穂	建設課長 伊藤尚武
委員 渡部秋美	商工観光部次長 加藤 隆	生涯学習課長 岸野芳夫
委員 佐々木稔子	建設部長 佐々木孝一	事務局 今野政幸
委員 中村慶一	行革本部局長 佐々木 均	事務局 尾留川真由美
委員 早川あけみ	教育次長 中村晴二	事務局 高山淳一
委員 堀井ヤス子	ガス水道局局長 工藤秋雄	事務局 今野信幸

会議の経過

平成17年度 第4回 岩城地域協議会

平成18年1月25日(水)

午後2時00分 開会

◇会長あいさつ

●岸野区長あいさつ

●猿田企画調整部長あいさつ

◇会長

それでは協議事項の「総合発展計画」及び「国土利用計画」策定フローチャート(案)について、企画調整課長より説明願います。

●渡部主幹兼振興課長より「総合発展計画」及び「国土利用計画」策定フローチャート(案)について説明。

◇会長

委員の皆様よりご質問ありませんか。

○A委員

フローチャートの件の前に質問したい。先般協議した基本構想について12月7日付の文書で議決された旨を知らされたが、そういう進め方はどうか。

●猿田企画調整部長

時間的制約もあり、手続きとしては結果的にそうなった。ご了承願いたい。

○A委員

「意見に対する対応」という文書も入っていたが、「協議会で回答済み」との記載が多すぎる。不親切である。他地域での協議内容も委員としては確認したい。

●猿田企画調整部長

協議会において、協議の本題から外れた議論も多かったためそのような記述を用いたものである。

○A委員

国土利用計画について、本荘地域の協議会で協議をされたように聞いている。本地域では内容の協議はされていない。特定の地域のみで協議をし他の地域には諮らない、ということでは問題があるのではないか。

●猿田企画調整部長

本荘地域の協議会においても国土利用計画について特別踏み込んだ協議はしていない。全地域において同様の事案について協議していただいており、地域によってばらつきがあることは無い。

○A委員

他地域の協議会の内容を聞くに、旧市町時代から抱えてきた問題の議論に終始している感がある。委員は新市としての全体的なことを議論していくべきではないか。

●猿田企画調整部長

各委員が地元に対する熱い思い入れをもっており、それぞれの地域のことがテーマになりがちなことはある。各地域において協議された事項を調整し市政に反映させていくものであるのでご理解いただきたい。

◇会長

前段の質問ということで中村委員から意見がありましたが、協議案件のフローチャートについてはこれでよろしいでしょうか。スケジュール的なことなので問題ないと思うが。

《意義なし》

◇会長

意義なしの声がありますので、協議案件(1)「総合発展計画」及び「国土利用計画」策定フローチャート(案)については、原案のとおり確認されたものと認めます。

次に、由利本荘市総合発展計画について、企画調整課の大庭参事よりご説明願います。

●大庭参事より由利本荘市総合発展計画について説明。

◇会長

委員の皆様よりご質問ありませんか。

○B委員

国・県の施設の記載の中で射撃場が落ちているのではないか。

観光交流の記載の中で「県内外からの集客」とある。それ以前に市内からの集客を図らなければならない。地元で利用しないところを外の人が利用するわけがない。

地産・地消など具体的記述が必要。

人口減少に対する具体的施策を記載するべき。

●猿田企画調整部長

国・県の施設については、この項目に総てを網羅したわけではなく、代表的なものを挙げたということをご了解いただきたい。

他の3件については、記載を検討する。

○C委員

人口減少に明確な対応策が表現されていない。企業誘致などを積極的に進めることが必要である。また、第三セクター等で経営状態の良好でないものがある。これらの施設改修や整備計画は採算性を十分検討し計画すべきである。

●猿田企画調整部長

事業計画はローリングして、検討を加えながら進める。

○A委員

人口減少は地域の衰退を意味する。対策の具体表記をしてもらいたい。

可能な部分については、基本目標の数値を入れ込むことが必要ではないか。

行政改革について、どのように進めていくのか。

●猿田企画調整部長

人口減少の対策、数値目標については、記載できるよう検討する。

●佐々木行革本部事務局長

財政状況を踏まえ、事業の見直しや組織の体制を検討している。

○D委員

先日健康づくり推進員として4,000円の手当を頂いた。合併前は手当等はもらっていないかった。

合併したことで余分な経費等は省いていく必要のある状況と思うが、新たに手当が発生したことは疑問である。こういったものは完全なボランティアで実施したほうがよい。

●菊地福祉保健部次長

旧市町間で大きなばらつきがあったものを、すり合わせたものである。当面は現行の手法でご了解を頂きたい。

○E委員

学校教育の項目で「科学」という表記があるが、なぜ科学だけに絞った書き方なのか。

●中村教育次長

科学という表記は、一般的にいうところの教科としての科学単独を指すものではなく、「生きる力」を育むものとして、全般について包括的に「科学」という言葉で表現したものである。

◇会長

他にご質問、ご意見ありませんか。

(なしの声あり)

◇会長

それでは協議案件(2)由利本荘市総合発展計画については、只今の意見等を可能な限り反映していくこととし、表現については当局に一任することで確認してよろしいでしょうか。

《異議なし》

◇会長

異議なしの声がありました。協議案件(2)由利本荘市総合発展計画については、確認されたものと認めます。

次に、由利本荘市国土利用計画(案)について、企画調整課の大庭参事よりご説明願います。

●大庭参事より由利本荘市国土利用計画について説明。

◇会長

委員の皆様よりご質問ありませんか。

○F委員

原野の表記で「6ha減」となっているが、後の記述と差し引きが合わないのではないか。

●渡部企画調整課長

後の記述は各地域の差し引き後の数値となっている。

○A委員

総合支所の事務権限についてもっと拡大し、総合支所内で事務が完結できるような体制づくりをもらいたい。

◇会長

特に意見はありませんでしたので、これより確認します。協議案件(3)「由利本荘市国土利用計画」については、原案のとおり確認してよろしいでしょうか。

《異議なし》

◇会長

異議なしの声がありました。協議案件(3)「由利本荘市国土利用計画」については、原案のとおり確認されたものと認めます。

閉会 午後4時10分